

事業計画書

事業名	「かやぶき屋敷でのんびり過ごそう」事業
団体名	日本文化に親しむ会 且座

取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)	<p>(取り組もうとする課題について、その現状や背景なども含めて明確に記載して下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年問題は、高齢者をはじめ、健康や生活において多様な人々が生活する社会をむかえる。 ・健康寿命が、新しい時代を明るく迎えるポイントの一つとなる。それには世代の垣根を超えて交流し助け合える地域作り、その実現は「市民活動」であり、「ボランティア活動」である。持てる知識や経験を共有し、人と人との友情・連携を第一とし、小さい団体でも他の団体と手をつなぐことにより、大きなプランを実現し、市民活動に幅広く参加できる。 ・「かやぶき屋敷でのんびりすごそう」は、外国から来た子供が日本文化に興味があっても、実際に触れる機会がない。一方日本に於いても、現代の子供や大人は時間に追われゆとりがない。平成 27 年 3 月に第 1 回を開催した。その時、「また参加したい」「いろいろ体験出来楽しい」等の声が寄せられた、今後も継続して行きたい、と思っている。 																		
事業の目的	<p>日常から離れてゆっくり過ごし、日本文化の体験を通じた多様な人々との交流を目的とした。永年培った知識や経験を活かす私達シニア団体が、若いボランティアグループシェイクハンドの協力を得た事もこの企画に欠かせない。色々な団体と連携し、手を組み持てる力を発揮することにより、事業を実現化する。</p> <p>また、松戸市の旧斎藤邸は、茅葺屋根の古民家で広い庭に有する木々が日本の四季を彩る。</p> <p>外国の人々や日本の子供や大人にも日本文化と四季を味わってもらいたい。</p>																		
事業内容	<p>(どのような課題の解決につながっていくのかが、わかるように事業内容を記載して下さい。)</p> <p>1. 事業内容</p> <p>日本文化の体験を通じた、多様な人々との交流会、 「かやぶき屋敷でのんびり過ごそう」を計画</p> <p>2 スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>年度の事業計画</td> <td>会場の候補とボランティアグループの候補の検討</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>会場の下見</td> <td>旧斎藤邸・松雲亭ほか</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>会場の下見（古民家の掘り起し）</td> <td>旧斎藤邸・松雲亭ほかに候補を検討</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>協力団体と連絡</td> <td>シェイクハンドほか</td> </tr> <tr> <td>(秋編) 9月</td> <td>1回目開催準備打ち合わせ　日程を決定・協力</td> <td>松戸市に旧斎藤邸利用申し込み</td> </tr> </tbody> </table>		具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4月	年度の事業計画	会場の候補とボランティアグループの候補の検討	5月	会場の下見	旧斎藤邸・松雲亭ほか	6月	会場の下見（古民家の掘り起し）	旧斎藤邸・松雲亭ほかに候補を検討	7月	協力団体と連絡	シェイクハンドほか	(秋編) 9月	1回目開催準備打ち合わせ　日程を決定・協力	松戸市に旧斎藤邸利用申し込み
	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																	
4月	年度の事業計画	会場の候補とボランティアグループの候補の検討																	
5月	会場の下見	旧斎藤邸・松雲亭ほか																	
6月	会場の下見（古民家の掘り起し）	旧斎藤邸・松雲亭ほかに候補を検討																	
7月	協力団体と連絡	シェイクハンドほか																	
(秋編) 9月	1回目開催準備打ち合わせ　日程を決定・協力	松戸市に旧斎藤邸利用申し込み																	

		者に依頼 2回目チラシの作成	
10月	チラシの配布。	松戸市国際交流協会・認定NPO ○外国人の子供の勉強会	
11月	参加人数とスタッフの確認 前日若者ボランティアグループと準備 当日 第3土曜日を予定 10時から15時30分まで 開催 搬出 17時	シェイクハズ 旧齋藤邸	
(春編) 12月	開催準備打ち合わせ 日程の決定・協力者に依頼	松戸市に旧齋藤邸利用申し込み	
1月	チラシの作成		
2月	チラシの配布		
3月	参加人数とスタッフの確認 前日準備 当日 第3土曜日を予定 10時から15時30分まで 開催 搬出 17時	シェイクハズ他 旧齋藤邸	

当日のプログラム

生田流琴の師範（世界各国で演奏している）

- ・三味線・琴の体験
- ・琴の演奏

表千家不白流師範

- ・薄茶点前の体験
- ・手作り和菓子で抹茶を楽しむ

絵手紙の体験

- ・画題は秋の果物

竹紙すきの体験

おむすびの体験

- ・自分で握って食す

ボランティアグループ、他団体と協力し実施

- ・生田流琴の師範
- ・日本文化に親しむ会 且座
- ・シェイクハズ

既存の事業からステップアップする部分
(今までに実施してきた事業に比べて、どのような点をステップアップしたいのかを記載してください。)

※ステップアップ助成のみ	
事業の目標	<p>(事業に取り組む上で、どれだけのことを達成したいのか、その目標を記載して下さい。)</p> <p>※事業の成果目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載して下さい。</p> <p>「かやぶき屋敷でのんびり過ごそう」を実施</p> <p>参加者 30名</p> <p>アンケートで「日本文化に触れ楽しい」を 80%</p>
今後の展望	<p>(助成終了後の将来の展望を記載してください。)</p> <p>参加者が、日本文化に触れることにより、礼儀作法・所作を知る。それにより、日常生活において作法や思いやりを意識し、興味を持つことへの継続。</p> <p>また、ボランティアグループと連携することにより、足りない部分を補いあいながら大きな企画を実施することができる。そのため、眠っている知識や経験を掘り起こし出し合う機会にもなる。</p> <p>斎藤邸以外の松戸市の古民家も紹介したい。</p>

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科 目		金 額	積算内訳
団体	イベント会費	¥ 30,000	500円×30名×2回
	年会費	¥ 12,000	
	賛助会費	¥ 15,000	
	自己資金の合計額 (A)	¥ 57,000	
市	市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
合計額 (C) = (A + B)		¥ 157,000	

【支 出】

科 目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	謝金 (秋編・春編) 2回	¥ 86,000	生田流琴の師範 10,000円×1名 絵手紙講師 3,000円×3名 表千家不白流師範 6,000円×3名 料理の先生 3,000円×2名
	材料費	¥ 4,000	絵手紙教材×2回
		¥ 25,000	抹茶・お菓子等×2回
		¥ 15,000	おむすび米・海苔・紙皿等×2回
	文具費	¥ 3,000	コピー代・文房具等
	対象経費の合計 (D)	¥ 133,000	
その他経費	交通費	¥ 20,000	往復1000円×20人（準備含む）
	備品	¥ 4,000	茶巾・茶筅等
	その他経費の合計 (E)	¥ 24,000	
合計額 (F) = (D + E)		¥ 157,000	

【チェック項目】

- 助成金 (B) が、対象となる経費 (D) 欄の90%以内であること。
- 自己資金 (A) 欄が、「対象経費 (D) 欄の10%以上」であること。
- 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。
- 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。